

新潟県子ども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！



学習時間の確保について

- ・ゲームの時間より勉強の時間を多くしたい（勉強する時間が増えるとお母さんが安心するから、目が傷みすぎないから、体調が悪くならないから）（小学生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

家庭学習は、学校で勉強したことを身に付けるために重要です。また、興味がある勉強にじっくり取り組んだり、自分のペースで進めたりすることで、力をさらに伸ばし、将来の可能性を広げることにつながると考えます。しかし、最近、スマートフォン等の使用時間が増え、家庭学習時間が減っている傾向にあります。そこで、県では、市町村教育委員会や学校との連携を一層強化して、小・中学生の皆さんの家庭学習の充実や習慣化を図る取組を進めていく必要があると考えています。皆さんも、保護者の方に協力してもらいながら、今の自分のため、未来の自分のため、学校の授業そして家庭学習にしっかり取り組んでいってください。



いじめ防止について

- ・さべつ、いじめゼロへ（いじめがあると全ての人が悲しくなる、人口減少につながるかもしれない）（小学生）
- ・いじめがさらに少なくなり、さらに多様な学びができる（いじめが少ないと、幸せな人が多くなる。学びの幅が広がる）（小学生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

新潟県では、県民みんなで「いじめ見逃しゼロ県民運動」を進めています。学校の先生も、しっかりといじめを見つけ、対応できるようにがんばっています。また、いじめなど、みなさんの悩みを聞いて、解決に近づけるための相談窓口も開いています。いじめがなくなり、だれもが楽しく学校生活をおくれるようになるといいですね。みなさんもいじめで困ったときには、学校の先生や身近な大人に相談してくださいね。



新潟県子ども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



大学の魅力向上について

- ・地元大学の発展（新潟大学周辺地域の発展、特産品を活かせれば進学者も増やせる）（高校生）
- ・既存の大学に新潟ならではの米、酒、伝統文化をもっと研究できるなど目を引くような特色ある学校を作る（高校生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

県内大学と企業などがつながり、それぞれの強みを持ち合って研究・開発などが進められることにより、地域全体の魅力が高まり、県内に進学・就職する人が増えると考えています。県では、学びと交流の場「SANKAKU」などで、こうした産学連携がどんどん進むような仕掛けづくりを行っています。



<https://ambitious-niigata.jp/sankaku/>



また、新潟大学「日本酒学」や長岡造形大学「長岡学」、新潟青陵大学「新潟学」など、多くの県内大学では、新潟を深く学べる科目が開講されています。各大学のオープンキャンパスにもぜひ足を運んでみてください。県でも、特色ある教育プログラムづくりを後押ししており、これからも県内大学の魅力づくりに力を入れていきます。



ニイガタでニイガタを学ぶ
新潟地域志向科目パンフレット
(2025年度版)



https://ambitious-niigata.jp/wp-content/themes/ambitious_niigata_2510/img/community/tiikishikou_pamphlet.pdf